

[Press Release] 関連記事掲載・番組での紹介のお願い

竹中大工道具館 企画展

祈りのかたち

— 知られざる建築儀式の世界 —

2017年4月15日(土) ~ 5月28日(日)



[1] 昭和戦前頃の建築儀式の様子

このたび竹中大工道具館では、2017年4月15日（土）から5月28日（日）まで、企画展「祈りのかたち—知られざる建築儀式の世界—」を開催いたします。

人々は古来より土地、樹木、建築などさまざまなモノに神が宿ると考え、そこに人の手を加えるときには「祈り」を捧げることで、神々の御心を鎮め、安全を祈願してきました。建築工事においても地鎮祭から竣工式に至るまで様々な儀式がとりおこなわれます。そこには現代社会では失われつつある人と自然と建築との豊かな関係性が今でも息づいています。日本人は建築儀式にどのような祈りを込め、それを形にしてきたのでしょうか。本展覧会では、残された文献絵画資料と儀式用具からその意味を読み解きます。

広報用写真をご用意しております。読者・視聴者プレゼントにつきましても写真借用申込書にてお申し込みを受け付けております。ご希望の場合は、別紙の写真借用申込書にてご請求ください。その他、ご不明な点や資料等のご要望、撮影などの取材を希望される場合は、広報事務局までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

◆開催概要

展覧会名： 祈りのかたち - 知られざる建築儀式の世界 -
会 期： 平成 29 年 4 月 15 日（土）～5 月 28 日（日）
会 場： 竹中大工道具館 1F ホール（神戸市中央区熊内町 7-5-1）
入 場 料： 一般 500 円、大高生 300 円、中学生以下無料、65 歳以上の方 200 円
※団体（20 名以上）割引、その他各種割引あり
主 催： 竹中大工道具館
協 力： 白鶴酒造、フェスタル関西、竹中工務店
お 問 合 せ： 「祈りのかたち」展広報事務局
E - m a i l： inori@dougukan.jp
公式サイト： http://www.dougukan.jp/special_exhibition/inori

◆展示内容

（1） 建築と儀式 ～造営に込めた願いとその表現～

建築工事における儀式にはどのような思いが込められているのでしょうか。伊勢神宮の式年遷宮における儀式を例に、映像と図解で読み解きます。また江戸時代の浮世絵や雛形本を通して絵画に表現された儀式の世界を紹介します。



2_伊勢神宮内宮正殿模型



3_儀式雛形本『匠家故実録』

（2） 建築の神々 ～大工たちの信仰～

八百万の神の中にはさまざまな建築の神が存在します。それとは別に大工たちは建築技術をもたらした祖として聖徳太子を信仰してきました。絵画に描かれた建築神の姿と儀式秘法を記した巻物を通して、独特の職人世界を紹介します。



4_聖徳太子像



5_掛軸「建築祖神像」



6_掛軸「皇国工匠祖神図」

(3) 祈りのかたち ～大隅流祭式の流儀～

竹中工務店に伝えられる大隅流祭式の流儀に基づいて華やかな上棟式祭壇を再現します。また大隅流祭式で用いられる様々な儀式用具を、使用法を解説した映像を交えてご紹介します。



7_竹中工務店に伝わる儀式道具



8_儀式用具（槌と当板）

◆関連イベント

「技と心」セミナー[80] 「奥会津地方の建築儀礼と番匠巻物」

山深い福島県奥会津地方には家を建てる際に、石切、火伏の神、板囲いなど独特な建築儀礼が行われていました。また、当地の番匠（大工）は師匠に弟子入りして、一人前と認められると巻物を伝授されます。巻物の伝授は18世紀から今日まで続けられていました。巻物には大工道具の由緒と本尊、儀礼次第とそこで唱えられる呪い歌などが記されています。本セミナーでは、奥会津地方の建築儀礼と番匠巻物について紹介いたします。

日 時： 2017年4月22日（土）13：30～15：00

講 師： 宮内貴久（お茶の水女子大学生生活科学部人間生活学科教授）

会 場： 神戸芸術センター会議室（当館近隣）

定 員： 80名（事前申込制、応募者多数の場合は抽選）

参加費：無料（別途入館料が必要）

申込締切：2017年3月31日（金）

申込方法：ウェブメールまたは往復ハガキに下記事項をご記入の上お申込みください。

ウェブ メール	公式サイト(http://www.dougukan.jp/special_exhibition/inori)内よりお申し込みください。
はがき	〔往信用裏面〕 ①イベント名（ご希望時間も） ②お名前（フリガナ） ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢 〔返信用表面〕 宛先にご自身の氏名、郵便番号、住所をご記入ください。 裏面は未記入のこと。 〔申込み先〕 〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1 竹中大工道具館イベント係

※ハガキ1通につき1名様までお申し込みいただけます。

※参加可否の詳細は締切日以降にご連絡いたします。

※ご記入いただいた情報は厳重に管理し、イベント以外の目的には使用いたしません。

◆当館のご案内

日本で唯一の大工道具の博物館「竹中大工道具館」は、大工道具の収集・保存、研究・展示を通じて後世に伝えていくことを目的に設立されました。

常設展は7つのコーナーに分かれており、唐招提寺金堂組物の実物大模型、五感に響くハンズオン展示などを通して大工道具の魅力をお伝えします。

博物館そのものが「匠の技の数々を肌で感じてもらえる場」となっており、建物の各所には大工や左官、瓦師などによる伝統の職人技をちりばめました。

シンボリックで自己主張の強い建築ではなく、人と自然をやわらかにつなぐ存在としての「和」の建築を楽しんでいただければ幸いです。



<アクセス>

山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分

市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分

シティ・ループ「12 新神戸駅前(2F)」下車徒歩約3分

神戸市バス2系統・18系統「熊内6丁目」下車徒歩約2分



FAX : 078-241-4713

竹中大工道具館 広報事務局行き

竹中大工道具館企画展

「祈りのかたち - 知られざる建築儀式の世界 -」

写真借用申込書

- ◆ 広報用に画像データ (JPEG) をご用意しております。ご希望の方は下記ご記入のうえ F A X にてお申込みください。画像データをメールにて送信いたします。
- ◆ ご紹介いただける場合、読者プレゼント用として竹中大工道具館招待券ペア 5 組または本展図録 5 部を提供いたします。ご希望の際は下記の「希望する」をお囲みください。
- ◆ その他、撮影などの取材をご希望される場合は別途事務局までご連絡ください。

掲載媒体名			
掲載予定日	月	日	
媒体種別	新聞 / 雑誌 / テレビ / ラジオ / インターネット / その他 ()		
画像送付先	貴社名		
	ご担当者名		
	E-mail		
	ご住所		
	電話・F A X		
希望画像名	プレスリリースをご参照のうえ、ご希望の画像に☑をご記入ください。 <input type="checkbox"/> [1]昭和戦前頃の建築儀式の様子 <input type="checkbox"/> [2]伊勢神宮内宮正殿模型 <input type="checkbox"/> [3]儀式雛形本『匠家故実録』 <input type="checkbox"/> [4]聖徳太子像 <input type="checkbox"/> [5]掛軸「建築祖神像」 <input type="checkbox"/> [6]掛軸「皇国工匠祖神図」 <input type="checkbox"/> [7]竹中工務店に伝わる儀式道具 <input type="checkbox"/> [8]儀式用具 (槌と当板)		
読者プレゼント	希望する (招待券 or 図録) / 希望しない		

【ご掲載にあたってのお願い】

- ・画像をご使用の際はご案内のクレジットをご表記いただき、申請の目的以外にご使用なさないでください。
- ・掲載記事・番組内容について情報確認のためにグラ刷り、原稿の段階で下記事務局まで FAX 送信ください。
- ・お手数ですが、掲載紙・誌、または録画媒体等を下記広報事務局あてに 1 部ご寄贈願います。

報道関係お問い合わせ先 / 公益財団法人竹中大工道具館

〒651-0056 神戸市中央区熊内町 7-5-1 TEL : 078-242-0216 FAX : 078-241-4713

受付時間 9:30 ~ 17:00 (月曜日を除く) 竹中大工道具館ウェブサイト : <http://dougukan.jp>